

『ツリー・オブ・ライフ』(原題: **The Tree of Life**) は、テレンス・マリック監督・脚本による 2011 年のアメリカ合衆国の映画。

「天国の日々」「シン・レッド・ライン」のテレンス・マリック監督が、ブラッド・ピット、ショーン・ペンを主演に描くファンタジードラマ。1950 年代半ば、オブライエン夫妻は中央テキサスの田舎町で幸せな結婚生活を送っていた。しかし夫婦の長男ジャックは、信仰にあつく男が成功するためには「力」が必要だと説く厳格な父と、子どもたちに深い愛情を注ぐ優しい母との間で葛藤(かっとう)する日々を送っていた。やがて大人になって成功したジャックは、自分の人生や生き方の根源となった少年時代に思いをはせる……。製作も務めたピットが厳格な父親に扮し、成長したジャックをペンが演じる。第 64 回カンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞した。

キャスト

オブライエン (父) ・ ブラッド・ピット (堀内賢雄)
オブライエン夫人 (母) ・ ジェシカ・チャステイン (八十川真由野)
ジャック (長男) ・ ハンター・マクラケン (安蒜太人)
R.L. (次男) ・ ララミー・エップラー (吉永拓斗)
スティーヴ (三男) ・ タイ・シェリダン (大根田岳)
祖母 ・ フィオナ・ショウ (竹口安芸子)
後年のジャック ・ ショーン・ペン (山路和弘)

フィルムで登場する木は、スミスヴィルから数マイル離れた所にある巨大なカシの木が使われた。65,000 ポンド (29 t) のその木と根鉢はスミスヴィルまでトラックで運ばれ、移植された[13][14][15]。

公開

第 64 回カンヌ国際映画祭のコンペティション部門でプレミア上映された[16]。

プロモーション

2010 年 11 月 3 日のアメリカ映画マーケットでプロモーション・ポスターが公開された[17]。

映画の最初の予告編は、2010 年 12 月 3 日にアメリカの映画館で『ブラック・スワン』の上映時に流された。またその前日に 2 枚の公式のスチール写真が公開された[18]。

2010 年 12 月 15 日には予告編がティーザー・ポスターと共にオンラインで公開された[19]。

評価

2011 年のカンヌ国際映画祭での初期のレビューは賛否二分しており [20][21]、初演時には拍手喝采と同時にブーイングも起こった[22]。同映画祭では最高賞であるパルム・ドールを受賞した[23]。Rotten Tomatoes では、2011 年 8 月 12 日までに 222 のレビューを集め、85% が好意的な評価である[24]。

2016 年のイギリス BBC 主催の投票では、世界の 177 人の批評家が「21 世紀の偉大な映画ベスト 100」の第 7 位に選出した[25]。